

転作畑で千客万来の農業 (1)

5haの花畑に見物客が 三〇万人

手づくり味噌やひまわりまんじゅうが大好評 野菜即売の試みも

○群馬県新田町のヒマワリ・コスモス畑

高田 隆

私たちの町・新田町は群馬県の東南部に位置し、太田市、伊勢崎市に挟まれる都市近郊の町で、人口は二万九〇〇〇人、面積は三八平方km。町では「豊かで心のふれあう田園都市」をキヤッチフレーズに、農工商バランスのとれた町づくりを目ざしています。

そんな町づくりの一環が「お花畑事業」。転作田に花（ヒマワリ、コスモス）を咲かせようというものです。大変好評で、たくさんの方が私たちの町に足を運んでくれています。昨年の場

合、これまでより多少減ったのですが、5haの花畑に三〇万人の見物客が訪れてくれました。

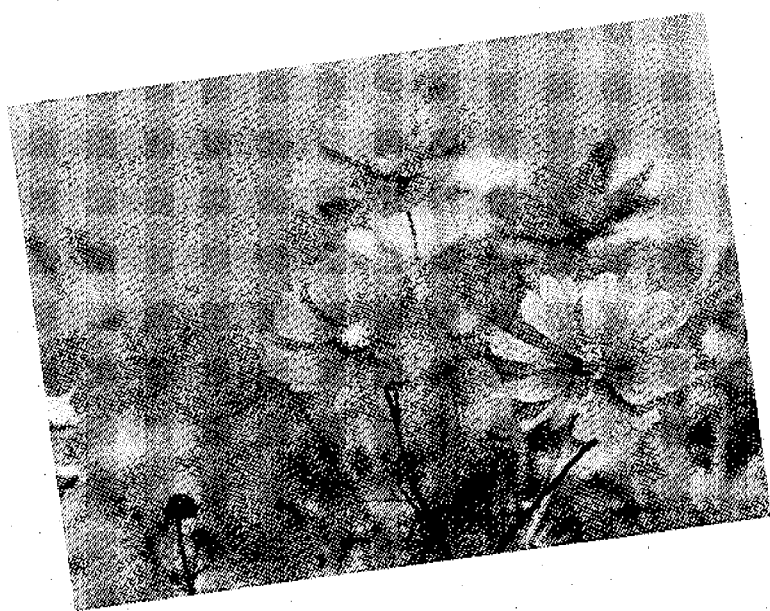
水田に花が咲いたら
見物客がゾロゾロ

●どうして花畑が出現したか……

まず、どうしてお花畑事業が始められることになったのか、そのことから話そうと思います。

わが町の耕地面積は、水田と畑が約半々であり、水田については、早い時期から土地改良を進め、区画整理を実施してきました。補助事業によって土地改良事業を実施しますと、施工後は集団による転作を実施するという約束事があります。

転作は、秋に播種する麦が主体で、その他は一部の人が野菜に転作するといった状況です。麦転作の場合には、麦刈取り後から秋の間は何も作付けせ





婦人団体が町のおどりを披露

ず、言ってみれば雑草ばかりの田となつてしまします。除草も小まめにできず、荒れた状況が目立ちました。

そんななか、県の転作関係事業で景観形成作物を推進するため、花の種子購入に補助金を出すという話を聞き、「水田に花を咲かせてみようか……」という発想が出てきたのです。

「雑草ばかりの水田ではさみしい。農

業にもゆとりと遊び心を。こんなことも農業振興の一助になれば……」文章にするとこうなりますが、とにかく最初は、そう深く考えたわけではありません。夏から秋に咲くヒマワリとコスモスを5haの田に播いたのです。

このお花畑事業を始めた平成四年は天候も順調な年で、ヒマワリもコスモスも見事な花をつけました。突然出現した「お花畑」に、まず地域の人たちがびっくりしたようでした。そのうちに新聞（全国紙）がカラーで一面に花畑の記事をとり上げ、その翌日から問合せの電話や、テレビ、ラジオ、新聞社等の取材が殺到。お花畑の現地では、駐車する車や見物客の誘導・整理等、いわば「戦争状態」に突入といった状況でした。

翌年、観光コースに組み込まれ四六万人の見物客

翌五年には一〇haの田にヒマワリと

コスモスを播き付け、花畑の初年度に町（農政課）がすべてやっていたのを、商工会や婦人団体等に参加してもらい「お花畑推進協議会」をつくって、マラソン大会や写真コンテスト等各种イベントを企画・実行してもらうようにしました。

そして、生活改善グループでは、それぞれの会員が手分けして手づくり味噌、秋おこわ、ひまわりまんじゅう、手芸品等の販売を、この年から実施、毎年、評判になっています。近くの東毛酪農業協同組合では、アイスクリーム工場、チーズ工場を建設したこともあって、新鮮な牛乳を使った無添加乳製品を販売し、好評でした。

このように花畑で地場産品を販売することは、違う意味で町を理解していただき、新しい出会いが生まれるという実感がありました。

この年、観光コースに組み込まれて四六万人も見物客がありました。

開花が遅れて見物客は

三〇万人に減ったが

花畑は昨年が四年目。これまで、毎年、新しい企画を組み込みながら進めてきたわけですが、一番大切な花が猛暑と降雨不足で開花が遅れ、九月中旬に行なう「花畑ふれあいマラソン」の開催時期には、やっと咲き始めといった状態で、地元新聞にも「さみしい観覧席」という見出しで報道される有様でした。

実際に花畑を担当いたしますと、播種の時期、イベントの組み合わせ、マラソンにならないような企画、そして何よりも、その年の天候と、頭の休まる暇がありません。

●夏の花と秋の花を

同時に咲かせる苦勞

とくに頭が痛いのは播種時期。新田町のお花畑は、四年前に始めた当初か

らヒマワリとコスモスです。言ってみれば、夏の花と秋の花を一緒に咲かせるわけで、育てるときに難しい問題が起きますのです。

まずヒマワリは、夏の花らしく猛暑が続いてもスクスクと順調に育ち、丈も伸びて早めに花が咲きます。しかし、雨の多いジメジメした夏には生育不良となり花も遅れます。一方、コスモスのほうは猛暑が続くと、背丈ばかり伸びて花芽を持ちません。ですから、猛暑の年に早く種まきをするると倒れてしまい、見苦しくなってしまう。

といったことがあるので、この二つの花を同時期に咲かせるにはコスモスは、心もち遅め（七月中旬）に播種し、ヒマワリは一〇～一五日遅らせて播きます。こんな苦勞もあるのです。

●新企画に婦人団体が張り切り 後継者グループは野菜の即売

次に、昨年新たに企画実施されたも

のについてお話したいと思います。

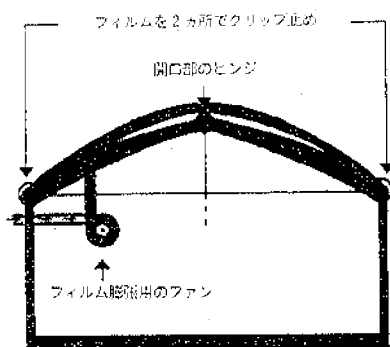
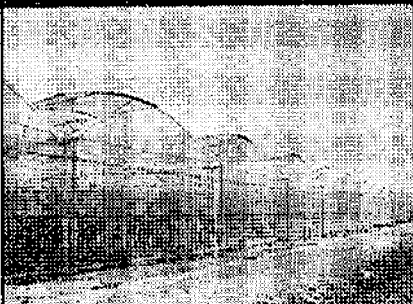
一つは花畑の中で郷土芸能を見てもらおうという発想で、太鼓保存会、各種婦人団体による町のおどり、音頭を「お花畑芸能大会」として開催いたしました。初めての試みで心配でしたが、コスモスの、赤白ピンクに染まった花畑でのゆかた姿は、たとえ様もなくさわやかで美しいものでした。

二つ目の新しい企画は、花畑に二〇〇㎡くらいの区画を用意し、自由に花で絵を創作するというもの。町内の婦人四団体にお願いし、写真のようなコスモスを形どった花絵が、あざやかに咲き揃いました。

婦人団体の人たちは、暑いなか種まきをし、その後、わが子を育てるかのよう毎日、様子を見にきていました。猛暑の夏でしたので、水やりや除草に取り組んだ人たちは普通の年以上に大変だったと思いますが、だからこそ「張り合い、生きがい」を持てたよう

POハウスの
決定版!

リッシェル
ハウス



画期的な換気性能
温室床面積の50%
の天窓開閉

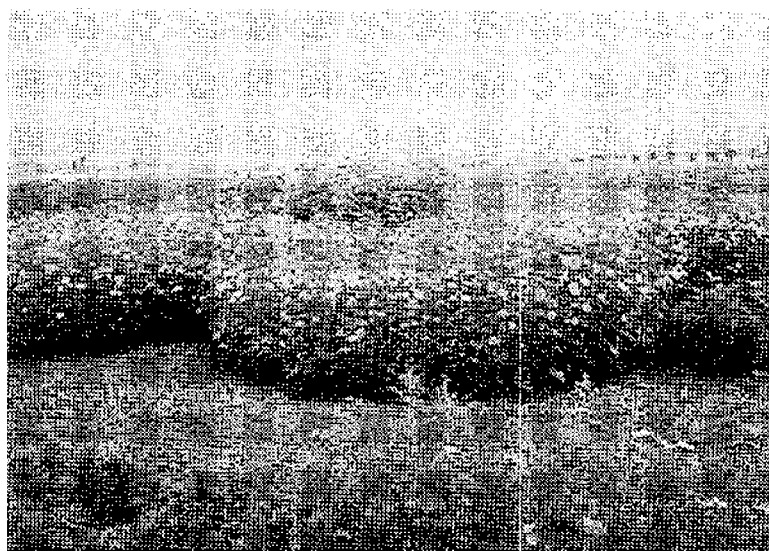
すぐれた保温性
吹き込み式
ダブルフィルム

堅 牢 な 構 造
雪の北海道と
台風の鹿児島で実証

<総販売元>

株式会社 富田鐵工所

〒236 横浜市金沢区福浦 1-8-6
TEL045-783-6161 FAX045-782-1915
宮城・埼玉・静岡・鹿児島



新企画の「花絵」が大好評

でした。そして、新企画の花絵は好評
でした。

こういう新たな企画のほかに、昨年
は農業後継者グループが野菜を持ち寄
って即売、初めての試みですが、好評
でした。即売したのは、キュウリ、ト
マト、ナスなどハウスの抑制もの、そ
れに露地のホウレンソウ。

花畑は6haを予定

最後に、今年の花畑についてお知ら
せたいと思います。

平成八年は、新食糧法、新生産調整
の関係もありますが、町制施行四〇周

年という節目の年であり、また全国ス
ポーツレクリエーションの会場になっ
ていることもあり、町長の提唱で、花

畑は一回り大きい約6haを予定してい
ます。そして、花畑の期間は十一月上
旬まで延長するという構想で地権者の
了解もとりつけ、進めております。今
まで実施してきたお花畑の集大成とな
るような花畑にするよう、今から種々
考えているところです。

今年も、九月下旬から、コスモスと
ヒマワリの花が皆さんの目を楽しませ
てくれると思います。

(群馬県・新田町役場農政課長)